

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	要介護認定者	要介護（支援）状態になっても、有する能力に応じ地域において自立した日常生活を送れることができる。
現状・課題	要介護状態等になっても、地域で安心して暮らすことができるよう、状況に応じた介護予防サービス計画を作成し、計画に基づいたサービスが提供されるよう支援する。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	介護保険法
事務事業概要	介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適正な利用ができるよう、介護予防支援を行う。	
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	介護予防支援	

成果指標 アウトカム		方向		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
サービス利用に対する支給率		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	—	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値 を設定した理由		高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐため、介護予防支援を図っていく。							

令和3年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	要介護状態等になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、介護予防サービス等の適正な利用ができるよう支援する。						

